◆エレクトリ: Radial 社キーボードミキサー KL-8 販売開始

エレクトリは、Radial 社のラックマウント・キーボードミキサー
「KL-8」の販売を開始する。

KL-8 は、4 台のキーボードを接続するためのアナログ入力に加え、ソフトシンセ用のリダンダント接続を可能にする 2 つの USB ポートを備えています。USB チャンネルの切り替えは、KL-8 フロントパネルにある USB SELECT スイッチ、もしくはオプションのフットスイッチにて行う。

製品名: KL-8 ラックマウント・キーボードミキサー 本体価格: 130,000 円 (税込み: 140,400 円)

EAN: 0676101044771 出荷開始日: 2019年3月8日

●主な特長

キーボード用の 4 系統ステレオ・アナログ入力 ラップトップのソフトシンセ用リダンダント USB 接続 ステレオ AUX センド / レシーブ、フットスイッチ(オプション) による切替

サイレント・モニタリング用のヘッドホン出力および CUE スイッチ 大規模セットアップ用に複数の KL-8 をリンク可能

●製品紹介

ミックスのコントロール

Radial KL-8 は、キーボードのプロフェッショナルが使用することを想定して作られた、強力なミキシングステーション。最大 4 台のキーボードをモノラル / ステレオで接続し、それぞれのレベルコントロール、AUX センド、LED インジケータを備えている。ステレオ AUX センド / レシーブは、ラックマウントのリバーブ、ディレイ、エフェクトペダルをフィードするために使用可能。あるいは5 番目のキーボード入力としても活用できる。

MIDI および USB 接続により、高品質 24-bit/192kHz オーディオコンバータを利用して、ラップトップのソフトシンセを簡単にコントロールできる。

KL-8 には、PA 用にトランスアイソレートされた XLR メイン出力、ステージ上のスピーカーセット用のモニタ出力、ローカルモニタリングおよびテスト用のヘッドホン出力など、複数の出力オプションを用意している。

リダンダント USB 入力

ノートパソコンの不具合によるプレイの中断を避けたい場合、 KL-8 にある 2 つの USB 接続が有効となる。2 台のラップトップ を USB ポート A/B に接続し、プレイバックマシンにトラブルが 起きた場合に、他方の USB 接続にシームレスに切り替えることが できる。USB チャンネルの切替は、KL-8 フロントパネルにある USB SELECT スイッチ、もしくはオプションの JR1-L フットス イッチにて行う。

サイレントキューイングおよび CUE スイッチ

内蔵ヘッドホンアンプによる2つのヘッドホン出力は、ミックス全体を静かにモニタしたり、選択した入力のみをメイン出力の送

ることなくモニタすることができる。CUE スイッチを押すと、その入力がヘッドホンにルーティングされると同時にそのチャンネルの出力はミュートされ、メイン、モニタ、AUX 出力には信号が送られなくなります。演奏に影響することなく、パッチ設定を簡単に調整し、USB 経中の再生をテストできる。

●接続例

複数台のキーボードを簡単に管理

KL-8 は、最大 4 台のキーボードをミックスして、ステレオまたはモノラルフィードを XLR 経由で PA システムに送ることがでる。 1/4 インチ TRS インサート端子にステレオ・ボリュームペダルを接続することで、全体の出力をコントロールすることが可能としている。 XLR モニタ出力とヘッドホン出力は、ステージ上で信号をモニタするために用意されている。

複数台のキーボードを簡単に管理

KL-8 は、最大 4 台のキーボードをミックスして、ステレオまたはモノラルフィードを XLR 経由で PA システムに送ることができる。1/4 インチ TRS インサート端子にステレオ・ボリュームペダルを接続することで、全体の出力をコントロールすることが可能。XLR モニタ出力とヘッドホン出力は、ステージ上で信号をモニタするために用意されている。

アナログとデジタルを組み合わせる

KL-8は、ラップトップのソフトシンセと4台のキーボードをミックスします。 ステレオ AUX センド / レシーブ接続を使用し、 ラックエフェクトやペダルをシグナルチェーンに組むことができます。

●技術仕様

ANALOG INPUTS 1-4

Maximum Input: +18 dBu (+16dBV)

Input Impedance: 14.3 to 20k Ω (input level max / input

level min)

Input Gain Range: -80 to +18 dB

AUXILIARY INPUTS

Maximum Input : +11 dBu Input Impedance : 33k Ω

Input Gain Range: -80 to +25 dB

AUXILIARY OUTPUTS

Maximum Output : +18 dBu Output Impedance : 2.2k Ω Input Gain Range : -80 to +2 dB MAIN & MONITOR OUTPUTS Maximum Output : +28 dBu Output Impedance : 1.1k Ω

Input Gain Range: -80 to +18 dB

Dynamia Danga: 00 dD referred to 100

Dynamic Range: 90 dB referred to +28 dBu, 102 dB

A-Weighted

THD+N: 0.01% (100Hz to 20kHz@ 0 dBu) (-80 dB)

HEADPHONE OUTPUTS

Maximum Output : 0.4 W into 15 Ω (8.3 VRMS max)

Output Impedance : 51 Ω

Input Gain Range: -80 dB to +10 dB

USB DIGITAL CONNECTION

Bit Depth / Sample Rate: 24bit / 44.1、88.2、176.4、or

192kHz GENERAL

Frequency Response、All Outputs: 20Hz to 20kHz +/- 0.5

dΒ

Size (L x W x D): 19" x 7" x 1.62" (48.26mm x 17.8mm

x 4.13mm)

Weight: 6.25lbs (2.83kg)

Shipping Size (L x W x D) : 55.9mm x 26.4mm x 11.4mm

Shipping Weight: 4.04kg

Conditions: For use in dry locations only between 5℃ and

40℃

Power: 100V to 240V, locking 4-pin XLR

◆ティアック: スタンドアロン PA システム dBTechnologies 『ES 1002』を新発売

.

ティアック株式会社(本社:東京都多摩市、代表取締役社長:英 裕治)は、イタリアの PA/SR スピーカーブランド dBTechnologies の『ES 1002』を全国の設備機器代理店を通じて販売を開始する。

dBTechnologies

バイアンプモノコラム PA システム: 型名 ES 1002

メーカー希望小売価格: 292,000円(税抜)

発売: 2019年3月中旬

■ワイドカバレッジとパワフルなサウンドを実現するモノコラムモ デル

dBTechnologies『ES 1002』は、1 つのサテライトスピーカーと1つのサブウーハーユニットで構成されたシンプルな PAシステムです。Class-D Digipro G3 アンプにより実用最大出力1800W を誇る。

トップユニットは 8 つの 4 インチミッド・ウーハーを装備し、 垂直非対称カバレッジ(+10°/-30°)により音声の無駄な拡散 を防ぐとしている。

また、ミッド・ウーハーには dBTechnologies 独自設計のフェーズプラグが搭載され、水平指向角でのワイドカバレッジを実現。 あらゆるリスニングポジションにおいて明瞭なサウンドを提供する。

アンプモジュールとコントロールパネル内蔵のサブウーハーには 12 インチウーハーを 2 機搭載しており、レフレックスとセミホーンロードのハイブリッド構造によりパワフルで豊かなローエンドを 実現。I/O 部には MIC/LINE 切替式 XLR/TRS 兼用端子 (バランス/アンバランス) および RCA ステレオ端子 (アンバランス) を

装備し、もう一式の『ES 1002』や他の ES シリーズのシステム、またはステージモニターに接続できる専用出力端子(LINK)も搭載。 さらに『ES 1002』には、便利な DSP 機能も搭載されており、 直感的な操作で 8 つの EQ プリセットから様々なシーンに合わせたチューニングを実現することができます。サテライトスピーカーとサブウーハー両ユニットには特殊な耐久コーティングが施され、屋外など過酷な環境での使用にも対応するとしている。

本体のみを用いた音楽ミニライブやトークショーなどの簡易 PAシステムから、ショッピングモールやホテル、レストランなどの商業施設内での小~中規模イベントなど幅広い用途で活用できるスタンドアロン PAシステムだ。

【主な特長】

- 1800W Peak Class-D Digipro G3 アンプ搭載
- ●最大 SPL: 130.7dB
- ●木製ハウジング・アンプ内蔵サブウーハー(2x12")
- ●木製ハウジング・パッシブ TOP サテライトスピーカー (8x4")
- ●新しくデザインされたフェーズプラグ
- 3ch 入力 (CH1: Mic/Line 切り替え式 XLR Combo 端子 CH2: RCA ステレオ AUX 端子)
- ●8 つの EQ プリセット (ロータリータイプ)
- ●ソフトケース同梱 (TOP/SUB)
- 2.5m スピーカーケーブル同梱(1 本)

別売アクセサリー: SSB2 (35mm 径三脚スピーカースタンド、2 本セット)、DO-ES212 (トローリー)、WB-44 (サテライトスピーカー対応ウォールブラケット)、DP-ES1203 (デザインポール)、DCK-4P (ES シリーズ対応スピコンケーブル、7m×2本)

【仕様】

詳細仕様は製品サイトを確認。

【dBTechnologies ES シリーズ製品サイト】

https://tascam.jp/jp/product/dbtechnologies_es/top

dBTechnologies はイタリアを拠点に、世界各国で多くの導入 実績を持つ PA/SR スピーカーブランド。小規模イベント向けのコ ンパクトなスピーカーユニットから、スタジアムクラスの大規模会 場向けラインアレイスピーカーシステムまで、幅広いラインナップ を誇るす。長い歴史によって支えられる高い技術力と品質によって、 PA/SR のプロフェッショナルから高い評価を得ている。

【問い合わせ先】

ティアック株式会社 タスカムカスタマーサポート

〒 206-8530 東京都多摩市落合 1-47

TEL: 0570-000-809 (ナビダイヤル) 042-356-9137 (携帯電話・PHS・IP 電話) FAX: 042-356-9185

URL: https://tascam.jp/jp

Twitter: https://twitter.com/TASCAM_jp

Facebook: https://www.facebook.com/teacprofessional Instagram https://www.instagram.com/tascam_global/

◆ゼンハイザージャパン:業務用 Bluetooth ヘッド セット "Presence ™ Grey シリーズ" 発売開始

ゼンハイザージャパン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役: 宮脇精一)は業務用 Bluetooth ヘッドセット "Presence™ Grey シリーズ"を2019年3月より発売を開始。





Presence ™ Grey UC (Presence ™ II UC)

PRESENCE ™ Grev

新製品 Presence ™ Grey シリーズは Bluetooth ヘッドセット Presence ™シリーズの後継機種となる。

高品質スピーカー及びクラス最高のノイズキャンセリングマイク性能はそのままにカラーリングを一新、更に持ち運び易さと装着感を、より重視したアクセサリに変更を致しました。オフィス内、車内、屋外など様々な現場にて、安定した音声品質での豊富なコミュニケーション体験を求める、様々なモバイルプロフェッショナルワーカー向けに設計されたプレミアム Bluetooth® ヘッドセット。

製品特徴

- Sennheiser の音響技術により、より明瞭で自然なクラス最高のサウンドを実現。
- SpeakFocus ™ テクノロジにより、発話者の声を拡大し収音。 発話者の声を明確に相手に送る。
- WindSafe ™ テクノロジにより風切り音を劇的に低減する。
- Own-Voice detection テクノロジにより発話者の音声を感知するとバックグラウンドノイズを低減し、あらゆる環境下において安定した音声品質の提供を実現。
- Microsoft Skype for Business 認証取得製品、その他の UC 製品や VoIP ソフトフォンにも対応。(Presence ™ Grey UC (Presence ™ I UC) のみ)
- ●マルチペアリングに対応。
- ●付属のイヤーフックアクセサリは耳に当たる箇所にクッション素 材を採用、長時間の装着でも耳が痛くなりにくい。
- Presence ™ Grey UC (Presence ™II UC) はイヤーフック、イヤーパッド、USB ケーブルアクセサリの他に USB ドングル、キャリングケースが付属。
- ◆ ActiveGard® テクノロジにより突発的な過大入力音声から聴覚を保護する。
- ●連続通話時間:最大 10 時間、充電時間: 1 時間 20 分
- ●保証期間:2年間

概要

Presence Grey UC (Presence ™I UC) 製品番号: 508342

EAN J-F: 4044155243048

価格: ¥24,000 (税別)

保証期間:2年 発売時期:2019年3月

Presence Grey Business (USB ドングル、キャリングケース無し) 製品番号: 508341 EAN コード: 4044155243031

価格: ¥17,000 (税別)

保証期間:2年 発売時期:2019年3月

【問い合わせ先】ゼンハイザージャパン株式会社マーケティング部

TEL: 03-6406-8911

◆ゼンハイザージャパン:Genesys 新戦略提携パー トナー

Sennheiser Enterprise Solutions は Genesys AppFoundry Marketplace に参加し、Genesys PureCloud および Genesys PureEngage との完全連携を開始する。

PureCloud とのシナジー効果

PureCloud は、一元的な総合顧客対応・社内コラボレーション基盤です。ゼンハイザー(Sennheiser)のすべての USB、Bluetooth、DECT ヘッドセットが、最新の Sennheiser SDW 5000 DECT ヘッドセットシリーズを含め、Windows 版 / Mac 版 の Sennheiser HeadSetup Pro を 通 し て Genesys PureCloud に連携する。これにより、Genesys でシームレスにリモート通話コントロールを行うことができ、カスタマーサービス担当者の生産性、柔軟性が向上し、マルチタスク作業も可能になる。

PureEngage とのシナジー効果

PureEngage は、オムニチャネル・カスタマーエンゲージメント・ソリューションです。リアルタイムの状況に即した状況に合ったカスタマージャーニー、世界トップクラスのルーティング、あらゆるスケールでのデジタル変革により、カスタマーエクスペリエンスをグローバル企業の競争力に転換する。PureEngage とは、Sennheiser のプラグインソフト*を通して PureEngage の通信クライアント Workspace Desktop Edition に通話管理対応することで連携する。

*3 月末に右記サイトで提供を開始: sennheiser.com/headset-software-pc

www.sennheiser.com/Genesys

【問い合わせ先】ゼンハイザージャパン株式会社 エンタープライズソリューション営業部 TEL: 03-6406-8911

Email: info-jp@sennheiser.com

◆ゼンハイザージャパン:アマゾンウェブサービス (AWS)新戦略提携パートナー

Sennheiser Enterprise Solutions は AWS パートナーネットワークに参加し、Amazon Connect および Amazon Chime との連携を開始します。Sennheiser Enterprise SolutionsのUSB対応ヘッドセットで Amazon Connect と連携した通話管理機能を実現できるほか注 1)、オプションのクラウド型IT管理ソリューション Sennheiser HeadSetup Pro Manager を使用すれば、Sennheiser Enterprise Solutionsのヘッドセットやスピーカーフォンについて一覧表示、例外処理、ファームウェアのアップデート、デバイス設定等の管理機能を利用でき、完全な可視化と容易な

管理の実現も図ることができる。

注 1) Amazon Connect と連携した通話管理機能の使用には、ゼンハイザー (Sennheiser) が作成した JavaScript が必要になる。プロダクトサポート (help@senncom.com) まで問い合わせのこと。 現時点では Chrome のみに対応。

Sennheiser Enterprise Solutions の USB ヘッドセットとスピーカーフォンシリーズは、Amazon Chime にも対応している。 Amazon Chime は電話会議を効率的、簡単に開催することを可能にする、安全なリアルタイム総合通信サービス。アプリケーションを通して高品質の音声と映像を届けるとともに、全デバイスを同期のとれた状態に保つ。AWS 上で安全に稼働するため、複雑な基盤を別途展開、管理する必要がない。

ウェブサイト

www.sennheiser.com/amazon-connect

www.sennheiser.com/amazon-chime

【問い合わせ先】ゼンハイザージャパン株式会社 エンタープライズソリューション営業部 TEL: 03-6406-8911

Email: info-jp@sennheiser.com

◆松竹マルチプレックスシアターズ: 4月26日(金) MOVIX さいたまに Dolby Cinema ™ (ドルビー シネマ) オープン!

株式会社松竹マルチプレックスシアターズ(本社:東京都中央区、代表取締役社長:熊谷浩二)は、4月26日(金)、埼玉県さいたま市の大型ショッピングモール「コクーンシティ」内にて運営する映画館「MOVIX さいたま」シアター11に、関東初となる「ドルビーシネマ」を導入する。オープニング作品となる『アベンジャーズ/エンドゲーム』を皮切りに、話題作を続々上映。

施設概要 座席数: 292 席 (290 席 + 車椅子 2 席)

鑑賞料金 (税込) ドルビーシネマ 作品 鑑賞料金+一律 500円

ドルビーシネマ 3D 作品鑑賞料金+一律 900 円

所在地:埼玉県さいたま市大宮区吉敷町 4 丁目 267 番 2 号 コクー ンシティ コクーン 1 2F

ドルビーシネマとは 最先端の映像技術「Dolby Vision™(ドルビービジョン)」と立体音響技術の「Dolby Atmos®(ドルビーアトモス)」を採用し、さらにシネマ体験に最適化されたシアターデザイン(インテリアカラー、空間デザイン、座席アレンジメント)がこれらの技術と一体となって、アクションやストーリーをより豊かに観客にお届けし、まるでスクリーン上の世界にいるような感覚を味わえる。現在、北米からヨーロッパ、中国に至るまでの世界中のエンタテインメント企業がドルビーシネマを採用しており、世界中の映画ファンから圧倒的な支持を得ている。

Dolby、ドルビー、Dolby Atmos、Dolby Cinema、Dolby Vision、およびダブルロ記号は、アメリカ合衆国と/またはその他の国におけるドルビーラボラトリーズの商標または登録商標。その他の商標はそれぞれの合法的権利保有者の所有物。

LINE UP

【オープニング作品】

4/26 (金) 『アベンジャーズ / エンドゲーム』

ドルビーシネマでの連続&最速上映決定!

4月25日(木) 夜から26日(金) にかけて、前作『アベンジャーズ/インフィニティ・ウォー』と最新作『アベンジャーズ/エンドゲーム』の連続上映が決定!

前作は特別料金での上映、最新作は26日(金)0:00より日本最速上映となる!最新作、鑑賞には先着限定特典をプレゼント! **<上映スケジュール>**

4/25(木)20:15~22:55『アベンジャーズ/インフィニティ・ウォー』 4/26(金)0:00~『アベンジャーズ/エンドゲーム』 <鑑賞料金>『インフィニティ・ウォー』1,000円(税込) 『エンドゲーム』鑑賞料金+一律500円(税込)

<チケット購入方法>インターネット購入は上映3日前から可能。 インターネット (SMT Members 会員) 4/22 (月) 17:00 ~ インターネット (非会員) 4/22 (月) 21:00 ~ 劇場窓口 4/23 (火) OPEN 時~

【今後の主な上映予定作品】

5月『名探偵ピカチュウ』配給:東宝

5/31 (金) 『ゴジラ キング・オブ・モンスターズ』配給: 東宝 6/7 (金) 『アラジン』配給: ウォルト・ディズニー・ジャパン 6/14 (金) 『メン・イン・ブラック: インターナショナル』配給: SPE 2019 年夏 『スパイダーマン: ファー・フロム・ホーム』配給: SPE 7/12 (金) 『トイ・ストーリー 4』配給: ウォルト・ディズニー・ジャパンオープン記念キャンペーン

松竹マルチプレックスシアターズの会員サービス SMT Members 限定で「ドルビーシネマ先行体験キャンペーン / 日本最速! アベンジャーズをドルビーシネマで観よう! を実施。

A 賞)4/24 (水)19:00 ~ 『アベンジャーズ / インフィニティ・ウォー』上映会 250 名招待

B賞) 4/25 (木) 20:15~『アベンジャーズ/インフィニティ・ウォー』&最新作『アベンジャーズ/エンドゲーム』連続上映会(※18歳未満の方は上映終了時間の都合上応募不可)10名招待応募の詳細はHPを https://www.smt-cinema.com/site/saitama/news/detail/019029.html

オープン記念上映会

オープン前日は以下の人気作品をオープン記念特別料金にて上映。 **<上映スケジュール>**

4/25 (木) 11:00~13:25『アリー/スター誕生』 14:00~16:25『ボヘミアン・ラブソディ』

17:00~19:10『スパイダーマン:スパイダーバース』

<鑑賞料金>各作品 1,500 円 (税込)

< **チケット購入方法**> インターネット購入は上映 1 週間前から可能。 インターネット (SMT Members 会員) 4/18 (木) 17:00 ~ インターネット (非会員) 4/18 (木) 21:00 ~ 劇場窓口 4/23 (火) OPEN 時~

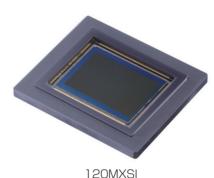
【問い合わせ先】

松竹マルチプレックスシアターズ マーケティング部 劇場宣伝室 TEL: 03-5942-5631 e-mail: smt_media@shochiku.co.jp

◆キヤノン/キヤノンマーケティングジャパン:可視光域と近赤外線域での撮像が同時に可能 1.2 億画素超高解像度 CMOS センサー "120MXSI" を発売

キヤノンは、可視光域と近赤外線域※での撮像が同時に可能な超高解像度 1.2 億画素 CMOS センサー "120MXSI" を本日より発売する。

※波長約 800 ∼ 1000nm。



おもな特長

"120MXSI"は、APS-Hサイズ※ 1 の 1.2 億画素 CMOS センサー。1 つのセンサーでカラー画像と近赤外線画像を同時に取得できるため、工場における検査や計測、セキュリティー、農業、医療、ロボティクスなど幅広い分野への応用が可能としている。

フル HD の約 60 倍にあたる 1.2 億画素の超高解像度を実現

フル HD(1920 × 1080 画素)の約60 倍にあたる1.2 億画素の超高解像度を実現し、画像のトリミングや電子ズームを行った場合でも、高精細で鮮明な画像を取得することができる。高精細画像の連続撮影や動体撮影にも対応し、多数の画素から信号を高速で読み出す並列信号処理技術により、最高速度11.3Gbps ※2で、1 秒間に最高約9.4 コマの高速読み出しが可能。

可視光域と近赤外線域での撮像が同時に可能

カラーフィルターの一画素を近赤外線域用の画素として割り当てることで、1つのセンサーで、カラー画像と近赤外線画像を同時に取得できる。一般的なカメラの撮影は、カラー画像または近赤外線画像のどちらか一方のみとなり、両画像を同時に取得するには、複数台のカメラなどで大規模なシステムが必要になる中、"120MXSI"を活用すると、カメラの台数を抑え、撮像システムや検査装置の小型化に貢献する。さらに、近赤外線域の光を透過する物質において、光の反射率や吸収率の違いなど、内部の状態を観察できるため、例えば、食品工場の異物混入検査において、カラー画像との併用により検査精度の向上が期待できる。

近赤外線域での撮像により期待される応用例

植物は生育状況に応じ異なる強さで近赤外線を反射するため、広域の航空撮影に使用することで、広いエリアの作物の生育状況を可視化でき、収穫時期の判断に活用するなど、農業分野への応用が期待できます。また、近赤外線は生体透過性が高いため、カラー画像で観察しながら、同時に近赤外線画像を用いて蛍光造影法※3による生体内組織の可視化を行うなど、生体・医療分野での応用が可能です。

- ※ 1 センサーの撮像画面サイズは約 29.2 × 20.2mm。
- ※ 2Gigabit per second の略。データ伝送速度の単位の一つで、 1 秒間に何ギガビットのデータが送れるかを表したもの。
- ※3 蛍光造影法とは、近赤外蛍光を発するインドシアニングリーンなどの薬剤を用いることで体内の生体内組織を観察する技法。

CMOS センサーの市場動向

画像処理などのデジタル技術が進化する中、カラー画像と同時に 近赤外線画像を取得し画像認識をする幅広い分野への応用に期待が 高まりつつあり、近赤外線の特性を生かした食品やラベルなどの検 査、遠方の監視・モニタリング、精密農業、生体・医療分野への活 用も注目されている。(キヤノン調べ)

関連情報

商品紹介ページ

CMOS センサー

1.2 億 超多画素 CMOS センサー

【問合せ先】キヤノンマーケティングジャパン株式会社 産業機器 事業部 第二営業本部 企画部 企画課

電話番号 03-3740-1874 (直通)

◆キヤノンマーケティングジャパン: LINKFLOW 社 とウェアラブルカメラの販売代理店契約を締結

世界初 360 度撮影の業務用ウェアラブルカメラ "FITT360 SECURITY" を発売

キヤノンマーケティングジャパン株式会社(代表取締役社長:坂田正弘、以下キヤノンMJ)は、LINKFLOW(リンクフロー)社(LINKFLOW CO., LTD.、本社:韓国、CEO: Kevin Kim)との間で、同社製品の日本国内における販売代理店契約を締結しました。同社製の世界初※の360度撮影可能な業務用ウェアラブルカメラ"LINKFLOW FITT360 SECURITY"を2019年6月中旬より発売する。



LINKFLOW FITT360 SECURITY

発売情報

LINKFLOW FITT360 SECURITY ベーシックモデル 価格:オープン価格 発売日:2019年6月中旬 LINKFLOW FITT360 SECURITY Wi-Fi モデル 価格:オープン価格 発売日:2019年6月中旬 LINKFLOW FITT360 SECURITY LTE モデル

価格:オープン価格 発売日:2019年6月中旬

おもな特長

近年、世界的スポーツイベントを控え、特に公共インフラ・警備業界を中心に防犯対策の需要が高まっており、ネットワークカメラの設置台数が増加している。一方、ネットワークカメラは壁や天井などに固定して使用するため、映像に死角が発生する課題があります。また、警備業界では多くの人手を必要としており、映像を活用した警備の強化・効率化が求められている。

"LINKFLOW FITT360 SECURITY" は、360 度撮影可能な首かけ型の業務用ウェアラブルカメラだ。装着者の周囲の映像を撮影することで、固定式のネットワークカメラで発生する死角を補完することができる。1 台に搭載された4つのカメラにより、装着者の前方、背後、横の映像の記録が可能です。身体の中で揺れの少ない首周りに着用することで、振動の少ない安定した映像を撮影できる。Wi-Fi やLTE で映像を伝送することで、警備・公安などの現場の状況を本部にリアルタイムで共有し、事件・事故発生時の迅速な対応や、作業支援を実現します。さらに、キヤノンMJの映像管理基盤であるビデオ管理ソフトウエア「XProtect®」と連携でき、ネットワークカメラやさまざまなシステムと連携した統合的な映像管理が可能としている。

キヤノン MJ は、「XProtect®」と「XProtect®」に連携するハードウエアやシステムの販売を強化しています。今後もキヤノン製のハードウエアに加え、海外製の優れたハードウエアやシステムを国内で積極的に展開することにより、入力(ネットワークカメラ、ウェアラブルカメラ)、録画(XProtect®)、映像解析システムをワンストップで提供し、国内市場のニーズに応えていくとしている。

3月5日から8日まで、東京ビッグサイトで開催された「SECURITY SHOW 2019」のキヤノンブースにて、製品を展示。 ※ 業務用首かけ型ウェアラブルカメラにおいて。2019年3月4日時点。(LINKFLOW 社調べ)

【問合せ先】キヤノンマーケティングジャパン株式会社 NVS 企画部 NVS 商品企画第一課 TEL: 03-6719-9843

◆ソシオネクスト: 「ISC West」に出展

最先端のイメージシグナルプロセッサーとエッジ AI システムによる映像モニタリング、監視カメラ向けソリューションを紹介

株式会社ソシオネクスト (Socionext Inc.) は、4月 10日から 12日まで米国ラスベガスで開催される「ISC West」に出展する。当社のイメージシグナルプロセッサー「Milbeaut®」シリーズによる高画質、高性能処理とソシオネクストのエッジサーバー技術をベースとした映像モニタリング、監視カメラ向けソリューションのラインナップを紹介。(ソシオネクストブース:32107)

ソシオネクストのエッジソリューション

セキュリティー分野では近年、低レイテンシーなど性能面だけでなく、プライバシー保護の観点からも、個人情報などセンシティブなデータをクラウドに送ることなくエッジ側で処理する要求が高まっています。ソシオネクストは本年の ISC West で、カメラ

に搭載したデバイスでの AI 処理や複数カメラを制御するエッジ AI サーバーによる処理など、さまざまな低消費電力エッジ処理のソリューションを提案する。

カメラ内蔵デバイスによる複数の顔検知および認識

ソシオネクストはパートナー各社と共同で、エッジデバイスへの AI 機能の実装を可能にする CNN (畳み込みニューラルネットワーク) ディープラーニングソリューションを開発しました。展示では 監視カメラにおける視覚探索機能に最適な複数の顔検知および認識 処理のデモンストレーションを行います。照度の低い環境でも高度 な性能を発揮し、一部が覆われている顔や斜めから見た顔の認識に 加え、一つの画面の中で複数の人物や物体を特定することが可能です。カメラに搭載したデバイスが顔のデータとメタデータを瞬時に 取得してクラウドに送ることで、ディープラーニング推論処理の精度を高める。

このデモはソシオネクストの Milbeaut (ミルビュー) シリーズ のイメージシグナルプロセッサー「SC2000」を中心に構成して います。SC2000 は監視カメラに要求される高度な画像処理に対 応するよう設計されており、ヒトによる目視、およびコンピューター ビジョンによる画像認識のそれぞれに最適な画質を提供する。

リアルタイム物体認識およびビデオマネジメントシステム

監視カメラ向けに最適化した高速、高性能かつ低消費電力の AI ソリューションを展示します。当ソリューションは Arm コアプロセッサー「SynQuacer SC2A11」と、エッジ向け AI アクセラレーターの組み合わせで実現しています。パートナー各社と共同で AI アクセラレーター搭載ビデオマネジメントシステムを開発、優れた並列処理と高度なビデオ分析機能により、画像分類、顔認識、物体検知などに優れた性能を発揮します。IP カメラから取得した複数チャネルの映像をリアルタイムで配信することが可能で、ビデオ分析処理を SynQuacer プロセッサーと AI アクセラレーターを搭載したエッジ側システムで実行、配信する映像にメタデータを付加することでよりインテリジェントな処理が可能となる。

3DNR・WDR 機能搭載 最先端イメージシグナルプロセッサー

ソシオネクストはさらに、Milbeaut シリーズの超低消費電力ロセッサー「SC2002」を中心としたシステムを展示します。3DNR (三次元ノイズリダクション)、WDR (ワイドダイナミックレンジ) 機能を搭載、低照度環境下でも高画質での撮影を可能にしています。SC2002 はわずか 1.5W で動作し (Typical 条件)、ビデオモニタリングや監視カメラシステムに最適な高性能 DSP(デジタルシグナルプロセッサー)を搭載している。

ISC West について http://www.iscwest.com/

SC2000 製品情報 http://www.socionext.com/jp/products/assp/milbeaut/SC2000.html

SC2002 製品情報 http://www.socionext.com/jp/products/assp/milbeaut/SC2002.html

SynQuacer 製品情報http://www.socionext.com/jp/products/assp/SynQuacer/

ソシオネクストについて詳しくは www.socionext.com/jp を